

府民利用施設調書

令和3年4月1日現在

施設名		京都府京都文化博物館								
施設概要	所在地	京都市中京区三条高倉上ル東片町623-1			設置年度 昭和63年度					
	設置目的	平安建都1200年記念事業の一環として、京都府文化懇談会提言の主旨である「京都の歴史、美術工芸等、文化全体を総合的に紹介すること」を目的に、各種展示室を有した博物館を建設								
	経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和63年(1988):開館(10月)</li> <li>・平成17年(2005):別館リニューアルオープン</li> <li>・平成22年(2010)~23年(2011):リニューアル改修工事</li> <li>・平成23年(2011):リニューアルオープン(7月)、国民文化祭開催</li> <li>・平成28年(2016):別館耐震補強等工事完了</li> </ul>								
	施設機能	主要設備			主な利用料金					
		7階	事務室	—						
		6階	貸展示室(和室)70畳(×3室)、45畳(1室)	1室(70畳)商業催事71,500円/日、文化催事52,800円(作家賃は31,500円)						
		5階	貸展示室(洋室)150㎡(4室)、32㎡(1室)	1室(150㎡)商業96,800円/日、文化52,800円(作家は31,500円)						
		4階	特別展示室	特別展入館料:展示会毎に設定						
		3階	総合展示室、フィルムシアター	総合展入館料 一般500円、大学生400円、高校生以下無料						
		2階	総合展示室	—						
1階	ろうじ店舗(飲食店、物販店)、ミュージアムショップ	—								
施設構造種別	別館等			別館ホール(約250人)、店舗						
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄「烏丸御池」下車【5】番出口から三条通りを東へ徒歩3分</li> <li>・京阪「三条駅」下車【6】番出口から三条通りを西へ徒歩15分</li> <li>・阪急「烏丸駅」下車【16】番出口から高倉通りを北へ徒歩7分</li> <li>・市バス「堺町御池」下車、徒歩2分</li> </ul>									
営業時間・営業日	総合展示 10時~19時30分(入場は19時まで) 特別展 10時~18時*毎週金曜日は19時30分まで延長(入場は30分前まで) 別館 10時~19時30分(各種イベント時は別) ろうじ店舗飲食店は20時30分まで			休館日 月曜休館(祝日の場合は開館、翌日休館) 年末年始(12月28日~1月3日)						
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公財)京都文化財団(普通財産無償貸付)									
貸付期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地 京都市中京区三条高倉上ル東片町623-1						
選定方法	単独指定			業種 府立文化施設の運営						
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度							
			支出合計		H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			人件費	539,451	562,445	564,236	511,091	478,361	494,808	
			物件費	168,887	191,916	177,475	176,356	169,246	174,326	
			物件費	370,564	370,529	386,761	334,735	309,115	320,482	
			収入合計	555,968	578,553	567,687	512,832	460,666	482,109	
			利用料金収入	71,101	79,701	55,561	59,342	34,334	83,660	
			その他収入	215,492	212,033	242,853	187,136	112,030	129,573	
			府支出額(一般財源)	269,375	286,819	269,273	266,354	314,302	268,876	
			収支	16,517	16,108	3,451	1,741	▲17,695	▲12,699	
	備考									
	人員配置 (単位:人)	自主事業	支出合計							
			人件費							
			物件費							
			収入合計							
利用料金収入										
その他収入										
人員配置		計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(役員)			
常勤	30	21	1	8	0					
非常勤	13	4	0	0	9					
計	43	25	1	8	9					
うち府派遣	1	1	0	0	0					
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 8,210,000千円									
利用状況	利用者数	H28年度	732,327人	ピーク時	平成26年度 964,745人					
		H29年度	775,569人	主要設備利用率 (令和2年度)	別館ホール	59.0%				
		H30年度	761,207人		特別展示室	62.3%				
		R元年度	728,327人		5階貸展示室(洋室)	39.9%				
		R2年度	307,423人	利用率算出方法	利用(使用)日数÷年間開館日数(268日)*展示、撤収期間含む					
	利用者の特徴	地域性	京都市内(約30%)京都市内(約10%)近畿圏等(約40%)		年齢層	40歳未満(約20%)40代(約15%)50代(約25%)60代以上(約40%)				
用途	特別展を目的とした来館者の割合が高い。		その他(時期等)	特別展の企画内容によるが、春、秋の来館者が比較的多い。						
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数) ※下段数字は、施設使用料還付金にかかる負担額を控除した場合を算出	1,022円	府負担割合 (府支出額/収入総額) ※下段数字は、施設使用料還付金にかかる負担額を控除した場合を算出	68.2%					
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	30,172円							
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)	内容・見込額 (単位:百万円)	各階空調機廻り自動制御機器更新工事・222百万円 総合展リニューアル工事・187百万円						
	建替え等の実施時期(見込)	未定	内容・見込額 (単位:百万円)	—						
主な代替・類似施設	京都市京セラ美術館(令和2年3月、延床19,495㎡、明治以降の日本画等を常設展示、各種企画展示) 京都国立近代美術館(昭和38年、左京区、延床9,983㎡、京都画壇の日本画、洋画等を常設展示、各種企画展示) 京都国立博物館(明30年、東山区、延床11,657㎡、平安~江戸期の京都の文化財を常設展示、各種企画展示)									